

定例プレスリリース（令和7年6月2日）

プレスリリース事項

1. 地域おこし協力隊員が1人着任します（市長公室）
2. 令和7年度危険空き家解体支援補助金について（建築課）
3. 日向荒瀬漁協と鳥海小学校の児童によるサクラマスの放流（農林水産課）
4. 春の勲章の伝達を行います（企画調整課）
5. 令和7年度「危険物安全週間」に伴う行事の実施（消防本部予防課）
6. ふるさとカフェの開催（地域福祉課）
7. いか釣り船団出航式の開催（農林水産課）
8. 東京藝大×酒田市連携企画《酒田散漫さんぽ》を開催（文化政策課）
9. 第44回 花の能 羽州庄内松山城 薪能（松山総合支所）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌日）。次回の定例プレスリリースは令和7年6月9日（月）に行います。

● プレスリリースに関するお問い合わせ

市長公室広報広聴係 池田

TEL 26-5706、FAX 26-3688

Eメール koho@city.sakata.lg.jp

令和7年6月2日

酒田記者クラブ加盟社 各位

地域おこし協力隊員が1人着任します！

このたび、新たな地域おこし協力隊員1人（八幡地域1人）が決定し、6月1日付けで着任することとなりました。

◆ポイント

①八幡地域では、令和6年9月末の地域おこし協力隊員の退任以降の配置がありませんでしたが、この度新たに1人着任するものです。

※6月1日現在で、飛島地域は1人、平田地域は1人、八幡地域は1人体制となります。（市内計3人）

②活動エリアは、八幡地域の日向地区です。

【任用通知交付式】

日時／ 6月5日（木）午前9時～

場所／市役所4階 第一応接室

隊員の紹介／八幡地域日向地区

あさい ひろえ
浅井 ひろ恵さん

（前住所：福岡県福岡市）

●お問い合わせ／

市長公室 移住定住・関係人口係 国松・金

TEL 26-5768 FAX 26-3688

Eメール iju@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 6 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度危険空き家解体支援補助金 について

令和 7 年度募集の危険空き家解体支援補助金のパンフレットが完成しました。

◆危険空き家解体支援補助金

市民の安心・安全の確保及び生活環境の保全を図るため、老朽化し、危険な状態にある空き家の解体工事に対し、工事費用の 10 分の 8 で上限 80 万円を支援します。【令和 7 年度新規】

- 酒田市内の一戸建ての住宅
- 住宅の不良度の測定基準による評点の合計が 100 点以上であるもの
- 6 月 2 日（月）より事前調査申請の受け付けを開始します。

令和7年度 酒田市危険空き家解体支援補助金

危険空き家の解体に最大80万円を補助します

補助対象工事 次のすべての項目に該当する空き家の解体工事

- (1) 酒田市内の一戸建ての住宅（店舗併用住宅の場合は、主として居住用）で賃貸用住宅以外であること
- (2) 個人が所有するものであること（法人が所有するものではない）
- (3) 木造、鉄骨造又は軽鋼鉄骨造であること
- (4) 市まちづくり推進課で、管理不全な状態であると認める空き家であるもの
- (5) **住宅の不良度の測定基準による評点の合計が100点以上**であるもの
- (6) 対象空き家をすべて解体するもの
- (7) 工事の施工者が山形県内に本店もしくは事業所・営業所がある法人又は個人事業者で、建設業の許可又は解体工事業の登録を受けている者であること

※交付決定を受けた後に自己の都合により補助金の交付を辞退される場合、**翌年度に本事業を利用することはできませんのでご注意ください。**

補助の対象者

次のすべての項目に該当するが、年度内に1回限り申込みできます。

- (1) 次のイ～エのいずれかに該当する個人（法人ではない）のかた
 - イ 空き家の登記事項証明書上の所有者（未登記の場合は、固定資産税課税台帳の納税義務者）
 - ロ 空き家の相続人
 - ハ 空き家の所有者もしくは相続人から委任を受けた者
 - ニ 相続人がいない場合又は相続人全員が相続放棄をした場合は、相続財産清算人
- (2) 空き家の所有者又は相続人が複数いる場合、全ての権利者から解体の同意を得られる者
- (3) 所有権以外の権利が設定されている場合、当該権利の権利者が空き家の解体について同意を得られる者
- (4) 補助の対象となる工事について、国・市で実施しているほかの補助制度を利用していないこと
- (5) 令和8年2月27日（金）までに実績報告書を提出できること
- (6) 酒田市税等を滞納していないこと
- (7) 酒田市暴力団排除条例（平成24年条例第10号）に規定する暴力団員等ではないこと

補助金の額／募集戸数

- ◆補助金の額／次のいずれか少ない額に建物の延床面積を乗じて得た額に10分の8を乗じて得た額（最大80万円）
 - ・解体工事費（見積書の額）から算出した1平方メートルあたりの工事費
 - ・国土交通省が定める1平方メートルあたりの除却工事費（木造：32,000円/m²、非木造：46,000円/m²）
- ◆募集戸数／3戸

申し込み方法

- ◆事前調査の申請期間／6月2日（月）～6月30日（月）
 - ・申し込みが少ない場合は、10月17日（金）まで受け付けを延長します。
- ◆受付後、現地調査を行い、住宅不良度の判定をします。『補助対象空き家と判定された場合のみ補助金の申請ができます。』
- ◆申し込み多数の場合は、危険度の高い順に準じます。
- ◆補助金の申請は事前調査により対象空き家と判定された日から30日以内に行ってください。
- ◆原則、申請は窓口で受け付けますが、酒田市内にお住まいの方は郵送での受付も行っています。提出書類がすべてそろわないと受付できません。

●お問い合わせ／建築課確認審査係 伊藤勝紀
TEL 26-5749、FAX 26-6482
Eメール kenchiku@city.sakata.lg.jp

危険空き家の解体に最大80万円を補助します

補助対象工事 次のすべての項目に該当する空き家の解体工事

- (1) 酒田市内の一戸建ての住宅（店舗併用住宅の場合は、主として居住用）で賃貸用住宅以外であること
- (2) 個人が所有するものであること（法人が所有するものではない）
- (3) 木造、鉄骨造又は軽量鉄骨造であること
- (4) 市まちづくり推進課で、管理不全な状態であると認める空き家であるもの
- (5) 住宅の不良度の測定基準による評点の合計が100点以上であるもの
- (6) 対象空き家をすべて解体するもの
- (7) 工事の施工者が山形県内に本店もしくは事業所・営業所がある法人又は個人事業者で、建設業の許可又は解体工事業の登録を受けている者であること

※交付決定を受けた後に自己の都合により補助金の交付を辞退される場合、翌年度に本事業を利用することはできませんのでご注意ください。

補助の対象者

次のすべての項目に該当するかたで、年度内に1回限り申込みできます。

- (1) 次のイ～ロのいずれかに該当する個人（法人ではない）のかた
 - イ 空き家の登記事項証明書上の所有者（未登記の場合は、固定資産税課税台帳の納税義務者）
 - ロ 空き家の相続人
 - ハ 空き家の所有者もしくは相続人から委任を受けた者
 - ニ 相続人がいない場合又は相続人全員が相続放棄をした場合は、相続財産清算人
- (2) 空き家の所有者又は相続人が複数いる場合、全ての権利者から解体の同意を得られる者
- (3) 所有権以外の権利が設定されている場合、当該権利の権利者から空き家の解体について同意を得られる者
- (4) 補助の対象となる工事について、国・市で実施しているほかの補助制度を利用していないこと
- (5) 令和8年2月27日（金）までに実績報告書を提出できること
- (6) 酒田市税等を滞納していないこと
- (7) 酒田市暴力団排除条例（平成24年条例第10号）に規定する暴力団員等ではないこと

補助金の額／募集戸数

- ◆補助金の額／次のいずれか少ない額に建物の延床面積を乗じて得た額に10分の8を乗じて得た額（最大80万円）
 - ・ 解体工事費（見積書の額）から算出した1平方メートルあたりの工事費
 - ・ 国土交通省が定める1平方メートルあたりの除却工事費（木造：32,000円/m²、非木造：46,000円/m²）
- ◆募集戸数／3戸

申し込み方法

- ◆事前調査の申請期間／6月2日（月）～6月30日（月）

申し込みが少ない場合は、10月17日（金）まで受け付けを延長します。
- ◆受付後、現地調査を行い、住宅不良度の判定をします。『補助対象空き家』と判定された場合のみ補助金の申請ができます。
- ◆申し込み多数の場合は、危険度の高い順に選定します。
- ◆補助金の申請は事前調査により「対象空き家」と判定された日から30日以内に行ってください。
- ◆原則、申請は窓口で受付しますが、酒田市外にお住まいの方は郵送での受付も行っています。提出書類がすべてそろわないと受付できません。

令和7年6月2日

酒田記者クラブ加盟社 各位

日向荒瀬漁協と鳥海小学校の児童による サクラマスの放流について

本楯コミュニティ振興会が主催する日向荒瀬漁協と鳥海小学校の児童(3年生)によるサクラマスの放流が、下記のとおり実施されます。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○海面沿岸漁業並びに内水面漁業の重要魚種である「山形県の魚」サクラマスの資源増加を目的として行うもので、あわせて、児童による日向川での放流体験を通して、河川や魚、自然環境などに興味を持つことにより、地域環境保全の機運醸成を図ります。

【本楯コミュニティ振興会防犯部会事業】

- 日時／6月7日(土) 午前9時30分 開会行事(本楯コミュニティセンター)
9時45分 移動(サイクリング)
10時10分 川とサクラマスについての話
10時20分 放流(日向川河川敷)
10時45分 閉会

○場所／刈屋地区 日向川河川敷(大正橋付近) ◆別紙地図参照

○参加者／鳥海小学校3年生と保護者、希望者

○放流尾数／約1,600尾(約30gに成長した幼魚)

◆当日の気象状況等による実施の判断については、本楯コミュニティセンターにお問い合わせください。

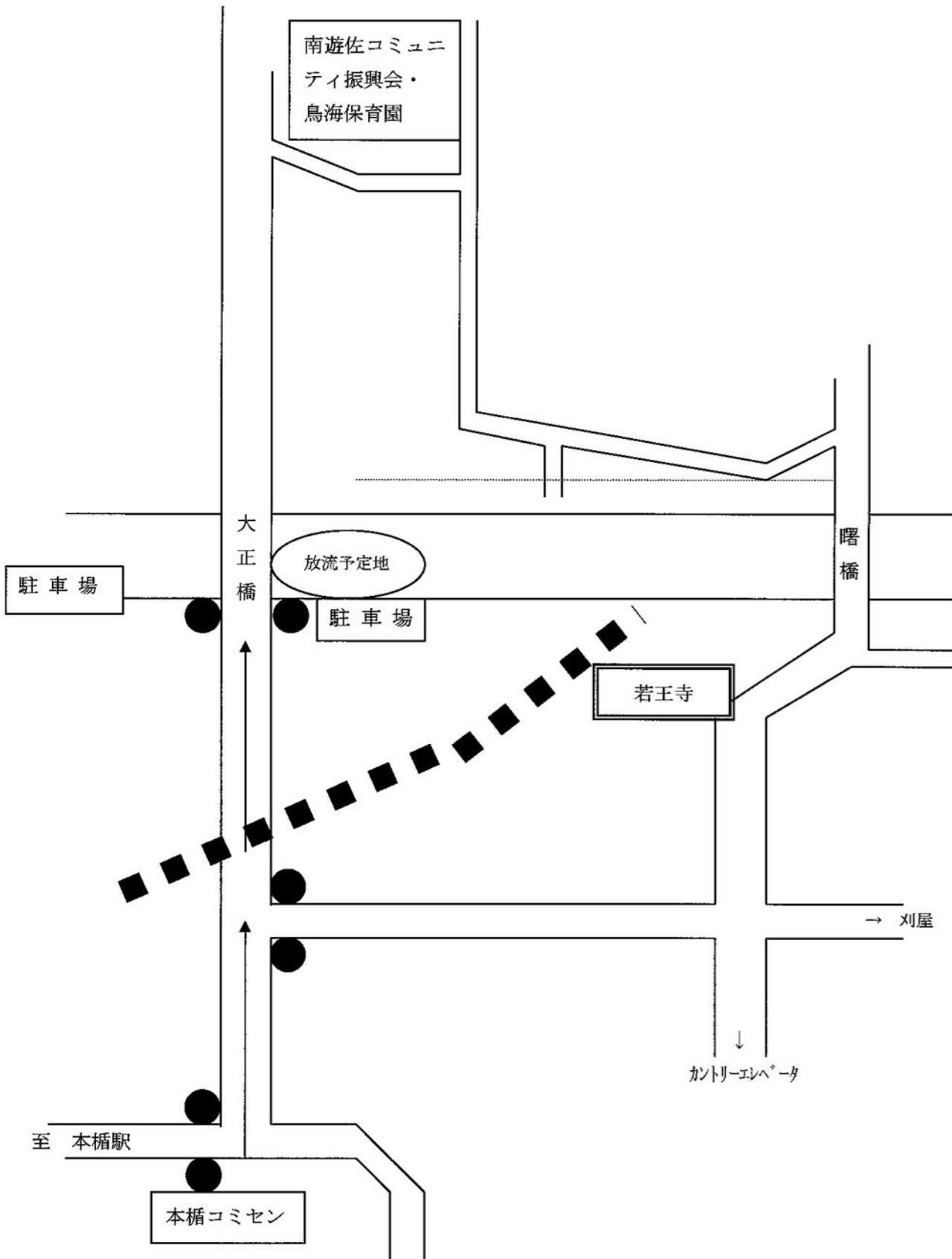
●お問い合わせ／農林水産課水産林業振興係
村岡

TEL 43-8708 FAX 26-6483

Eメール norin@city.sakata.lg.jp

本楯コミュニティセンター 鈴木

TEL 28-3202 (FAX 兼)



※ 移動距離は約 1.7 km です。

令和7年6月2日

酒田記者クラブ加盟社 各位

春の勲章の伝達を行います（元 工業統計調査員）

永年にわたる工業統計調査への貢献と功績がみとめられた兼子やす子氏に、瑞宝単光章が伝達されます。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 兼子氏は、昭和60年国勢調査に従事したのを機に、以後、35年の長きにわたり115回の調査に携わっています（内、工業統計調査31回）。
- 永年にわたる調査の功績が認められたことで、本年4月29日に瑞宝単光章が発令されました。今般、山形県を通じて勲章が届けられたことから、本市において受賞者にそれを伝達するものです。

- 日 時／6月10日（火）午後4時～4時30分
- 場 所／市役所4階 第一応接室
- 受賞者／兼子 やす子氏（昭和26年生 北今町）
- 内 容／市長による勲章（瑞宝単光章）の伝達・記念撮影

●お問い合わせ／企画調整課統計調査係
五十嵐 禎俊
TEL 25-1816、FAX 25-3034
Eメール toukei@city.sakata.lg.jp

令和 7 年 6 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度「危険物安全週間」に伴う 行事の実施について

危険物の保安に関する意識の高揚及び啓発を推進し、各事業所における自主保安体制の確立を図ることを目的とした危険物安全週間が、6月8日から14日まで実施されます。

期間中、酒田地区危険物安全協会及び酒田地区広域行政組合消防本部では、下記のとおり行事を実施いたしますのでご案内するとともに、内容について報道くださるようお願いいたします。

【油防除研修会】

- 日時／6月10日（火）午後2時～
- 場所／酒田地区広域行政組合消防本部車庫棟
- 対象／酒田地区危険物安全協会会員事業所
- 内容／各種の油防除資機材を使用して、水面の油の除去方法、道路上に飛散・漏えいした油の除去の方法を、実技を交えて研修します。また、油火災時の性状や注意点をふまえながら、危険物火災を想定した初期消火訓練を行います。

【給油取扱所消防訓練】

- 日時／6月11日（水）午前10時～
- 場所／(株)みどりサービス 酒田中央セルフSS（曙町一丁目1番地）
- 内容／危険物施設の火災対応訓練

●お問い合わせ

事務局

酒田地区広域行政組合

消防本部予防課 佐藤 武範

TEL 31-7148、FAX 24-2612

Eメール kyoukai@fd-sakata.jp

令和7年6月2日

酒田記者クラブ加盟社 各位

ふるさとカフェを開催します

酒田市被災者生活支援・地域支え合いセンター主催のふるさとカフェを開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

【ふるさとカフェ in ゆりんこ】

- 日時／6月13日（金）午後2時～4時
- 場所／八森温泉ゆりんこ 中広間宴会場
- 対象／八幡地域の方
- 費用／無料

【ふるさとカフェ in 大沢】

- 日時／6月20日（金）午前10時～正午
- 場所／大沢コミュニティセンター
- 対象／八幡地域の方
- 費用／無料

【ふるさとカフェ in ゆりんこ】

- 日時／6月27日（金）午後2時～4時
- 場所／八森温泉ゆりんこ 中広間宴会場
- 対象／八幡地域の方
- 費用／無料

●お問合せ／地域福祉課福祉総合相談係 土井、石垣
TEL 26-5424 fax 26-5796
Eメール chiikifukushi@city.sakata.lg.jp

FURUSATO

ふるさと
CAFE

あづばこ
しゃべり

参加無料
出入り自由

6月 13日(金)

27日(金)

14:00-16:00

会場:八森温泉ゆりんこ
(中広間宴会場)

福引き大会

空くじなしの抽選会
を開催

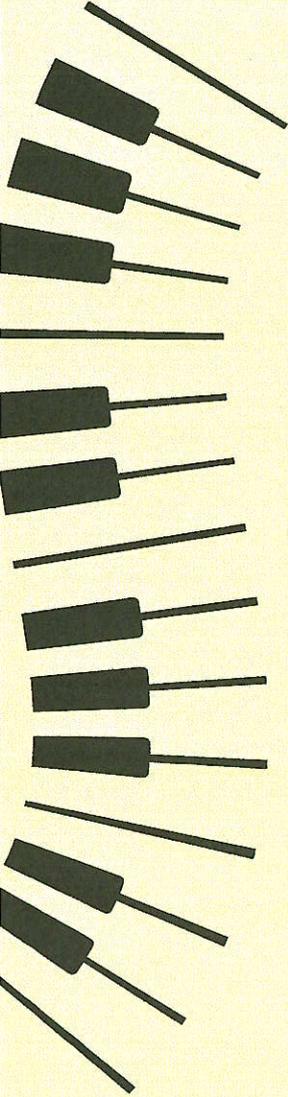
おしゃべりカフェ

コーヒーやお茶を飲みながら
ゆっくりとお話しましょう

八幡地域の方ならどなたでも参加できます。
申込不要ですのでお気軽にお越しください。

主催:酒田市被災者生活支援・地域支え合いセンター

共催:酒田やわた未来会議



ふるさと カフェ

6月20日(金)

10:00-12:00

会場:大沢コミセン

『歌声サロン』

講師:加藤真知子さん

みんなで気軽に歌って笑顔に!

懐かしいあの歌や季節の歌をみんなで一緒に歌う
「歌声サロン」を開催します。歌が好きな方はもちろん、
聞くだけでも大歓迎。どなたでもご参加いただけます。
声を出して心も体もリフレッシュしましょう!

参加無料、出入り自由

申込不要ですのでお気軽にお越しください。



主催:酒田市被災者生活支援・地域支え合いセンター
共催:酒田やわた未来会議

令和6年7月大雨災害で被災された皆さまへ

酒田市被災者生活支援・ 地域支え合いセンター でお手伝いします

酒田市社会福祉協議会では、令和6年7月大雨災害により被害に遭われた方々の生活再建に向けて、「酒田市被災者生活支援・地域支え合いセンター」を開設しております。



支え合いセンターはこんなところです!

1 お困りごとをうかがう機会を設けます



被害に遭われた方々のお宅を生活支援相談員が訪問し、暮らしのお困りごとや生活状況についてお話を伺います。



被害のあった地域などで、ふるさとカフェを開催します。集まった方たちで、お困りごとや最近の出来事についてお話ししましょう。

2 お困りごとの解決を目指します

酒田市をはじめとする様々な機関と協力しながら、一緒に解決を目指します。



住まい、生活、体調のことなど、困っていることや不安なことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

酒田市被災者生活支援・地域支え合いセンター
(酒田市社会福祉協議会)

TEL **0234-23-5764**

E-mail: sasaeai@sakata-shakyo.or.jp

住 所: 酒田市新橋2-1-19 酒田市地域福祉センター2階

受 付: 月曜日～金曜日8:30～17:15 (土日祝日、12/29～1/3 を除く)

※当センターは、酒田市社会福祉協議会が市から委託を受け運営しております。

酒田記者クラブ加盟社 各位

いか釣り船団出航式を開催します

6月14日(土)、酒田港において「いか釣り船団出航式」を開催します。式典に続き、五色のテープと勇壮な和太鼓の演奏とともに今期のスルメイカ漁に向かう中型いか釣り船団の出航を盛大に見送ります。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- スルメイカは酒田港に水揚げされる主要品目であり、いか釣り船団には本市出身者が数多く乗船しています。色鮮やかな大漁旗をはためかせた船団が出航していく勇姿は、酒田に初夏を告げる風物詩となっています。
- 本市では、いか釣り船団の航海の安全と大漁を祈願するとともに、「いかのまち酒田」を全国に発信し、水産業をはじめ、地域産業の振興を推進します。また、スルメイカの酒田港への水揚げ促進を図るため各種支援を実施します。

○日時／6月14日(土) 午前10時～午後0時45分(予定)

○場所／酒田港袖岡埠頭・水産第2岸壁(定期船「とびしま」発着所の対岸)

◆雨天時は山形県漁業協同組合で行います。

○内容／(1)物販・・・午前9時～(店舗の準備が完了次第、販売開始)

テント等での飲食物等の出店

(2)式典・・・午前10時～

あいさつ(主催者、来賓、船団長)、船団紹介、花束贈呈など

(3)交流・・・式典終了後～

船団乗組員の家族や知人との懇談など

(4)出航・・・正午より順次出航

太鼓道場「風の会」による演奏、五色の紙テープによる見送り



●お問い合わせ／

【出航式関連】

市農林水産課水産林業振興係 梅津

TEL 43-8708 FAX 26-6483

Eメール norin@city.sakata.lg.jp

(参考)

1. いか釣り船団出航式について

- 出航式の開催趣旨については以下のとおり。

船団は酒田港を出港後、2か月ほどは寄港せずに漁を続ける。そのため、出航式の式典後から出航までの間は、長く続く漁の安全や大漁を祈願するとともに、家族や親せきなどとの懇談、漁船の整備のためにお世話になった方々への感謝を表すために過ごすことを目的としている。

※(お願い) 取材に当たっては、船団の皆さんが心おきなく出航できるよう、式典後は関係者との懇談等の時間確保にご配慮頂きますようお願いいたします。

- 出航式は、平成18年に第1回を開催し、今回で16回目。
(平成23年は開催せず。令和2~3年はコロナ禍により見送り。令和6年度は能登半島地震で被災した乗組員がいたため開催せず。)
- 出航式は、酒田市、山形県漁業協同組合による共催。
- 山形県船友漁撈長会所属の7隻の内、3隻が参加。

2. いか釣り漁業について

- 中型いか釣り船の大きさは130トンから199トン(参考:230人乗りの定期船「とびしま」が253トン)。
- 山形船団に所属する7隻の漁労長は全て酒田市(飛島)の出身。乗組員も本市出身者が多い。なお、酒田市外国人漁業研修生受入事業協議会のインドネシア人実習生が第86若潮丸に4人乗船している。
- 6月に酒田港を出港したいか釣り船団は、石川県沖にある大和堆周辺で操業を行い、その後はスルメイカの群れを追いかけながら北海道沖やロシア海域まで北上し、翌年1月頃まで操業を続ける。
- 船団の中型船には冷凍設備があり、水揚げしたスルメイカを船内で急速冷凍保存し、「船凍いか(せんとういか)」にする。この「船凍いか」は解凍後の鮮度が非常に高く、アニサキスによる食中毒の心配もないため、刺身や塩辛等の加工品に利用されている(漁協や市内スーパー等で購入可能)。
- 令和6年度の酒田港における船凍いか水揚量は54トン、水揚金額は5千8百万円である。温暖化により海水温の上昇等による影響から、日本近海をはじめ世界的に資源量が大きく減少し、大変な不漁が続いている。それに伴い、価格が大きく高騰し、以前のような大衆魚とは呼べない状況にある。

3. いか釣り船団への支援について

- 過年度に引き続き、酒田港漁業振興支援事業費補助金による支援を行う。
- 支援内容はイカ収納ダンボール購入費の補助、屋外風呂やレンタカーなど乗組員の生活環境支援、水揚げした中型船への酒田産米の贈呈、荷揚げ作業を軽減するための設備修繕に対する補助などを実施する。
- ふるさと納税の制度を活用した、ガバメントクラウドファンディングにより寄附を募集。返礼品として、「酒田船凍いか」をはじめスルメイカの加工品セットなど予定している。

令和7年6月2日

酒田記者クラブ加盟社 各位

東京藝大×酒田市連携企画《酒田散漫さんぽ》を開催します

このたび、下記のとおり、東京藝術大学×酒田市連携企画《酒田散漫さんぽ》を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 藝大出身のアーティストが提案する、まちを舞台にしたプログラムです。
- 令和7年年3月に開催した《酒田散漫さんぽ》が好評につき、早速第2期を開催します。
- 第1回では、ミライニを舞台に、本との出会いや図書館での思い出を語り合います。図書館の「裏側」をのぞく特別な体験も予定しています。
- 第2回では、酒田に移住した案内人と一緒にゲームを楽しみながら、それぞれのまちの見え方や感じ方を共有します。
- この事業は「酒田市文化芸術推進計画」の基本的施策「文化芸術活動を支える人材の育成」に基づき、地域社会と文化芸術分野をつなぐ市民の発掘を目指し、その役割を担う人材の育成と、彼らが活躍できる場の創出を目的として実施するものです。

○第1回 図書館を歩こう 日時／6月14日（土）午後5時30分～8時30分

○第2回 遊びと移住 日時／6月29日（日）午前9時～正午

○【共通】費用／500円

◆詳しくは本企画のチラシを参照してください。

○アーティストプロフィール

佐藤悠（さとうゆう）

東京藝術大学先端芸術表現科博士課程修了。一見何も無いところから、表現が紡ぎ出される現場を作っている。地域などに滞在し、協働でプロジェクトを行う他、主な作品に、一枚の画面に絵を描きながら、参加者と即興の物語を作るパフォーマンス「いちまいばなし」などがある。近年は美術鑑賞プログラムの開発にも力を入れており、美術館、教育施設、企業等で実践を行っている。

●お問い合わせ／文化政策課管理係 金(キム)

TEL 24-2995、FAX 23-2257

Eメール bunka@city.sakata.lg.jp

東京藝術大学×酒田市連携企画

「アーティスト・イン・レジデンスさかた」

第2期

酒田散漫さんぽ

参加者募集



『酒田散漫さんぽ』は、地元案内人や参加者と散策・話し合いをする中で、それぞれの「まちのみえ方」を交換する取り組みです。25年3月に3回開催され、好評につき早くも第2期が始動。同じものを見ているようでも、話してみるとお互いに案外見えているものは違ったりするもの。参加者と「まちのみえ方」を交換し合って、いつものまちに別の風景を重ねてみませんか？

第1回 2025年6月14日(土) 17:30~20:30

『図書館を歩こう!』

集合:「ミライニ」3階研修室

定員:40名

お気に入りの1冊や、図書館での過ごし方を紹介し合います。特別なツアーも開催。

第2回 2025年6月29日(日) 9:00~12:00

『遊びと移住』

集合:ボードゲームカフェ&バー「シェ・ピエール」(二番町)

定員:30名

「遊び・ゲーム」で交流しながら、移住者の目線から酒田市の魅力を再発見します。

対象 / 高校生以上

参加費 / 500円

*1回のみ参加も可能です。

*雨天決行・荒天中止

申込み先・お問い合わせ / 二次元コード、または文化政策課 電話:24-2995

参加申込期間 /

第1回 6月13日(金)午後5時まで

第2回 6月27日(金)午後5時まで

主催 / 酒田市(酒田市文化芸術推進プロジェクト会議)

協力 / 東京藝術大学キュレーション教育研究センター

企画 / 招聘アーティスト 佐藤悠 yusatoweb.com



▲申込みフォーム



▲プログラム紹介



このプログラムは、藝大出身のアーティストが酒田市で滞在制作を行う「アーティスト・イン・レジデンスさかた」の一環として実施されます。



令和 7 年 6 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

【松山能】第 44 回 花の能 羽州庄内松山城 薪能

このたび、第 44 回 花の能 羽州庄内松山城 薪能が開催されます。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 松山能は、松山藩主酒井忠恒の時代で寛文年間（1661～1673）、江戸勤番の松山藩士が能楽を修得したことに始まります。明治維新後、武家から町方に伝わり現在は演能団体「松諷社（しょうふうしゃ）」によって受け継がれています。
- 昭和 55 年（1980）に県の無形民俗文化財に指定されました。
- 「雪・月・花」を題して年 3 回の公演を行っており、そのうち 6 月の「花の能」は、歴史公園の竣工を記念するとともに、松山の風物詩にしようと昭和 57 年（1982）に始まりました。
- 野外公演は、6 年ぶりに復活した昨年に続き、今年も歴史公園に特設舞台を設け、かがり火に浮かび上がる松山城大手門を背景に上演します。
- 松山小学校子ども狂言クラブ出身の東部中学校の 1 年生が、能「竹生島」で里女を演じます。

- 日時／6 月 14 日（土）午後 5 時 30 分開演（午後 3 時開場）
- 場所／松山歴史公園野外特設舞台（雨天時：松山農村環境改善センター）
- 演目／狂言「鬼清水」、能「竹生島」
- 呈茶／午後 3 時～5 時
- 入場料／前売り 2,500 円、当日 2,700 円 電話予約可能
- チケット取り扱い／松山文化伝承館、松山城址館、松嶺コミュニティセンター、松山総合支所、総合文化センター、生涯学習施設「里仁館」、酒田ふれあい商工会



●お問い合わせ

松山総合支所 地域振興係 柿崎
Tel 62-2611、FAX 62-2618
Eメール
shinko-matsuyama@city.sakata.lg.jp

第44回「花の能」

羽州庄内松山城

新能

演目

狂言「鬼清水」
能「竹生島」

日時：令和7年

6月14日(土)

開場／午後3時 呈茶／午後3時～5時

開演／午後5時30分～

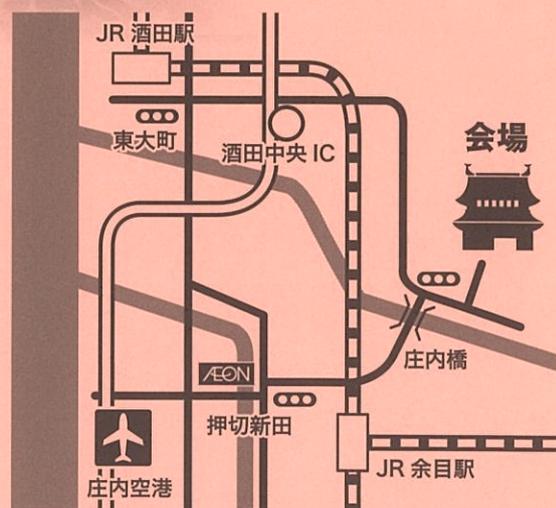
会場：松山歴史公園特設舞台
(雨天時：松山農村環境改善センター)

※当日の天気予報の判断により数日前に会場を決定します。

●主催／松山能振興会 ●主管／松諷社・新能実行委員会
●後援／酒田市 酒田市教育委員会等

入場料：前売り2,500円・当日2,700円

入場券取扱所／酒田市松山総合支所・酒田ふれあい商工会・松山文化伝承館
松山城址館・酒田市総合文化センター・生涯学習施設「里仁館」
松嶺コミュニティーセンター等



電話予約できます

松山城址館 ☎0234-61-4885(月曜日休館)

酒田市松山総合支所 ☎0234-62-2611(月曜日のみ)

【売店／お弁当、お土産等を販売します。】